



KAMO

## 第139号

2016年(平成28年)  
3月1日 発行

■発行者 県立加茂高校PTA ■編集 広報部  
\*6ページは定時制のページです。

高  
加茂高だより

## 加茂春秋

自分に  
打ち勝つことが  
最も偉大な  
勝利である



2年5組 村田 彩乃



試験会場：岐阜大学



試験会場：名城大学

ご卒業  
おめでとうございます

将來を担うあなた達が、どんどん成長していくことが樂しみです。親として、また役員としてあなた達の成長をお手伝いできることに感謝しています。樂しみや希望をもらえたおかげで努力し、頑張ってこられました。ありがとう。あなた達が努力し打ち込んできたものが、将来人に喜んでくれました。あなた達が努力し、焦らず意志と目標を掲げ、焦らず怠らず希望を持って一步一歩努力しながら前に進んで行ってください。

(副会長 櫻井たか世)

加茂高生の皆さん、1年間お疲れさまでした。勉強、部活動、学校行事等に目標を持つて打ち込み、近くから通う子もいれば遠くから通う子もいる加茂高生。それぞれの状況や環境の中で努力してきましたことと思います。

あたり前のよう毎日がやつてきます。その一日一日に、それぞれ想いを巡らせながら努力してきたものと思いまます。3年生は、卒業を迎える季節となりました。ご卒業おめでとうございます。それが、新しい出発をします。

将來を担うあなた達が、どんどん成長していくことが樂しみです。親として、また役員としてあなた達の成長をお手伝いできることに感謝しています。樂しみや希望をもらえたおかげで努力し、頑張ってこられました。ありがとう。あなた達が努力し打ち込んできたものが、将来人に喜んでくれました。あなた達が努力し、焦らず意志と目標を掲げ、焦らず怠らず希望を持って一步一歩努力しながら前に進んで行ってください。

## 「希望の光」

P.T.A活動を振り返つて



PTA会長

天野  
賢次

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。保護者の皆様お子さんのご卒業、誠におめでとうございます。

私は1年を通して学校行事、PTA行事や大会に参加

たちの集まりだと感じました。  
また、加茂高祭 P.T.A. バザーを通じて生徒の皆さんと交流ができ、私にとって非常に楽しく、また貴重な体験になりました。

高生の皆さんとの活動や活躍の応援ができたことが一番実り多く、充実した1年でした。生徒会の皆さんと一緒に地域のイベントでのお手伝いやゴミ拾いを楽しく行ったり、多くの部活動の大会の応援に行かせてもらつたりしました。学校や家でも見せたことのない子供たちの姿を沢山、沢山見ることができ、そして皆さんの諦めない姿勢や挑戦する姿、頑張っている姿に感動をいっぱいいただきました。

大雪の日には登校していくる生徒のみんなの為に、寒くて手足がからむ中、雪かきを率先してくれた運動部の皆さんの「誰かの為に行動できる姿」にも感動しました。あらためて加茂高生は素晴らしい子



PTAバザー「アマノ屋」

つながりを大切に



校

高橋  
博美

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。また、今迄本校にお寄せいただいた温かいご支援、「協力」に心からお礼申し上げます。お子様が本校在学中に見せてくれた真摯な学習姿勢、学校祭等での友人と協働したエネルギーの活動、「己」を鍛え勝利を目指して必死に打ち込んだ部活動の姿等から、今年の加茂高生も大きく成長してくれたことを実感しています。

さて、最近コンピュータや人口知能の進化についてよく耳にします。車の自動運転の実験成功や、コンピュータが作曲した曲を聴いた聴衆からスタンディングオベーションが起きた例もあります。以前は、コンピュータや

ロボットは人間がプログラムしたこととを正確かつ高速に何度も実行できることが特徴でした。これを生かして様々な職場で活用されてきましたが、最近では、コンピュータが自ら学習し、事前にプログラ

## 本年度の MSリードーズの

本年度も、M.Sリーダーズは、精力的に活動しました。5月には、加茂警察署、交通安全協会と連携し、自転車通学の街頭啓発活動を実施しました。本校周辺では、あいさつ運動や、地区交通安全協会からのチラシ・反射材を、登校する生徒一人一人に配付しました。秋と年末には、新太田橋で、のぼり旗を持ち、自転車を運転する人に声をかけたり、岐阜県警のチラシを配布したりして、交通安全を呼びかけました。特に、年末の活動では、大雨の中、朝早くからカッパを着て献身的に活動してくれました。12月には、全校集会で、M.Sリーダーズによる交通安全啓発ブレゼンテーションで登下校時の危険個所などを具体的に示すなど、呼びかけました。

これらの活動の成果でしょうか。本年度は昨年度に比べて校内の交通事故が激減しています。今後も地道な活動を継続して、安全な学校生活のためいきたいと考えております。



# 大学入試センター試験を終えて



今年のセンター試験は1月16、17日に行われました。本校の3年生は272名が受験。男子は岐阜大学会場、女子は名城大学都市情報学部会場でした。気候は穏やかで、大きな混亂はありませんでした。

センター試験前日の激励会では校長をはじめ、3年学年会の先生全員からメッセージがありました。気合を入れてくれる熱い言葉、気持ちを和ませてくれる温かい言葉、驚くようなエピソードも披露されました。自身の経験から語られる話はどれも重みがあり、生徒たちは笑ったり、表情を引き締めたりしながら聞きました。入っていきましくて、それまで出向いていた岐阜市内の前泊を強いられました。遠方の生徒は岐阜市内での前泊を強いることになりました。

「本当の実力はアウェーでこそ発揮される」と前向きにとらえ、生徒たちは試験場へ向かいました。受験は、自分が生徒たちが決まっている生徒や、センター試験を受験しない生徒も同じ気持ちで真剣に集会に参りました。自身の経験から語られた話はどれも重みがあり、生徒たちは笑ったり、表情を引き締めたりしながら聞きました。入っていきましくて、それまで出向いていた岐阜市内の前泊を強いることになりました。

進路指導部長 生駒 伸一

今年度のセンター試験は昨年度と比べて国語、数学ⅡB、生物などで平均点が上がり、化学、数学ⅠA、英語リスニングなどで平均点が下がりました。合計では、文系5教科ほど上がり、理系5教科7科目(900点満点)では10点ほど下がり、

男子は岐阜大学まで出向いての受験です。遠方の生徒は岐阜市内での前泊を強いることになりました。

セントラル試験は大学入試の始まりの号砲です。本格的な私立大入試は2月ですし、国公立大学は前期試験が2月末、後期試験は3月中旬です。センター試験からが本当の勝負です。この加茂高だよりが発行される頃、まだまだ「受験生」として頑張っている加茂高生がたくさんいます。いろいろな誘惑をはねのけながら、10代の若者が勉強に打ち込んでいます。「最後までねばる」というのは簡単なことではありませんが、だからこそ価値があります。最後まで頑張つた人に栄冠が輝きます。もちろん我々も最後まで全力で支援します。

3年生のみなさんが書いてくれた「後輩へのアドバイス」の一部を掲載します。

## 1年生へ

以下、センター試験翌日にやった内容はその日のうちにやり直す。アフターケアを大切にする人は次第に解ける問題が増え、自信が出ます。受験が近づいてくると、今まで自分のやってきたことを見直すとすぐ安も軽減します。ぜひ、復習を大切に。絶対に未来の授業の小テストを適当にやらずに、覚え続けていきましょう。

● 読書をしてください。国語の点数が高い人は幼少期から本を読んでいます。本の中から得た知識は思わぬ教科で役に立つたり、面接小論文で役に立つたりします。

● 1年生から数学をさぼると3年生になつて取り返しのつかないことになります。数学は積み重ねてやってください。

## 2年生へ

● いよいよ3年生になるので、1、2年生の学習を少しすつでいいので確実に見直しましよう。僕は授業で提出するプリントを真剣にやつ

たことで力がついたように思えます。3年生になつてからの演習は1コマ1コマを大切にしてください。



やつた内容はその日のうちにやり直す。アフターケアを大切にする人は次第に解ける問題が増え、自信が出ます。受験が近づいてくると、今まで自分のやつたことを見直すとすぐ安も軽減します。ぜひ、復習を大切に。絶対に未来の授業の小テストを適当にやらずに、覚え続けていきましょう。

● 来年のセンター試験まで1年を切りました。中にはまだ1年ある、と思っている人もいるでしょう。率直に言います。そんな考えはすぐには捨てたほうがいいです。いや、捨ててください。特に残り100日からセンター試験までのスピードは非常に速く、気づいたらあと10日とかになつてします。今から始めましょう。

● 「人生で一番必死に勉強をがんばった」と言える期間があるのもきっと自分の財産になるよ。周りなんて気にせず、とにかくがむしゃらにがんばれ!



# 加茂高

理数科課題研究



センター試験激励会



芸術鑑賞会



教養講座



修学旅行  
in九州



戦



**祝 全国高段連将棋新人大会  
全国選抜大会出場(3月)**

**全国大会 5位** ★囲碁将棋部★ 中島 灯希 会場：熊本県  
★ボート部 女子舵手付クオドルブル・男子シングルスカル★ 会場：静岡県  
★ソフトボール部★ 会場：静岡県

部活動報告

## PTA講演会

### 悪戦苦闘能力を身につけよう

「講師」

九州ルート学院大学客員教授  
大畠 誠也先生

11月

30日、九州ルート学院

院大学客員教授の大畠誠也先

生に、「悪戦苦闘能力を身につけよう」と題して講演をい

ただきました。

これから社会に出ていく皆

さんに大切なこととして、挨拶・体力・感性・集中・思考

の5つを悪戦苦闘能力として挙げられました。

挨拶が人間関係を作るコ

ミュニケーションのスタート

であり、人と人との信頼関係

を築く上で大切なこと。

大きな声で元気に挨拶するた

めには、体力を養う必要があ

ること。家族を思いやること

で、人の気持ちが理解できるようになること。将来の夢、

目標を持ち、自分の考えを持つことで、一生懸命に頑張ること

ができます。

この悪戦苦闘能力のスター

トは、毎朝の「おはよう」から始まる親子の挨拶です。何気なくしていた挨拶がいかに大切であり、日常生活の当たり前のことを当たり前に出来る

ところです。何気なくしていた挨拶がいかに大切であると思いません。

（保護者の感想）

今、皆さんが、生懸命頑張っている勉強も、社会に出てから知識としてたくさん使って下さいます。あなたの生きる力になると信じています。

（研修部長 岩井 麻里）



というのは、意外に難しいことなのだと感じました。

今、皆さんが、生懸命頑張っている勉強も、社会に出てから知識としてたくさん使って下さいます。あなたの生きる力になると信じています。

## 修学旅行

11月3日～6日、2年生普通科・理数科共に九州（福岡・鹿児島・熊本）へ修学旅行に行ってきました。

### 「目的」

①九州の史跡や文化施設を訪れ、文化を学び、視野を広げ、異文化を尊重する心を育む。また、先の戦争に関わる施設を訪れ、平和を愛する心を育む。

②豊かな自然の中での体験学習をとおして、自然を愛する心を育む。

③集団生活を通じて、規律を重んじ、基本的生活習慣を大切にする態度を身につけ、学年・クラスの親睦を深める。

生徒は生き生きとした目をしており、初めて見るものや体験することに対する興味や関心を持つて接することができました。学校から離れ、郷土との違いを感じました。実感することができ、有意義な時間になりました。知覧では特攻隊員の遺書を真剣に読み



込む姿や当時の特攻隊員に思

いを駆せる姿が多く見られました。ラフティングでは各艇とも非常に楽しそうな雰囲気があり、クラスや友人間の親

睦がより一層深まりました。

本年度初めて訪れた熊本城

では、生徒の関心が思いの外高く、時間が短かったこともあって名残惜しそうな生徒が多數見られました。

時間厳守や公共の場での行動・マナーについて事前より生徒に訴え統

けましたが、旅程全体を通しておおむね達成できました。

時間厳守や公共の場での行動・マナーについて事前より生

徒に訴え統けましたが、旅程全体を通しておおむね達成できました。

時間厳守や公共の場での行動・マナーについて事前より生

徒に訴え統けましたが、旅程全体を通しておおむね達成できました。

時間厳守や公共の場での行動・マナーについて事前より生

徒に訴え統けましたが、旅程全体を通しておおむね達成できました。

時間厳守や公共の場での行動・マナーについて事前より生

徒に訴え統けましたが、旅程全体を通しておおむね達成できました。



●鹿児島市内研修

楽しかった。食べ物がおいしかった。海がきれいだった。鹿児島の人気が優しかった。岐阜とは違ういろいろなことを見ることができた。

### ●ラフティング体験

楽しかった。インストラクターが優しかった。貴重な体験ができました。1日やつても足りないくらい楽しかった。

### ●熊本城・城彩苑

立派で迫力があった。ゆっくり見学したかったです。天守閣からの眺めが良かつた。時間が足りないかったです。

### ●草千里

景色がきれいでまた来たいと思いました。初めてきれいな景色を見た。初めて良かつた。時間が足りないかと思われます。

### ●高千穂

景色がきれいでまた来たいと思いました。初めてきれいな景色を見た。初めて良かつた。時間が足りないかと思われます。

### ●加茂高生の生き方について学ぶ

加茂高生の様子や学校及びPTAの活動等をお伝えしてきました。

こうしてみると、加茂高には価値のある様々な活動が計画されており、生徒たちがそれを楽しんだり、そこから学んだりして、意義のある高校生活をお送りしていることが改めて分かりました。そして、生徒たちが学業はもちろんのこと、社会で生きていく術や人との関わりを学び、成長していることを嬉しく感じました。

### ●広報活動を通して、生徒たちの姿を近くで見られるという貴重な機会をいたたき感謝しています。

加茂高での多くの経験をもとに、子どもたちが今後も更なる飛躍をすること願っています。

### ●高千穂

高千穂の生き方について学ぶことができ、よかったです。

### ●太宰府

高千穂の生き方について学ぶことができた。戦争について改めて知ることができた。零戦を見て初めて間近で見ることができた。零戦を

加茂高での多くの経験をもとに、子どもたちが今後も更なる飛躍をすること願っています。

### ●知覧特攻平和会館

平和の大切さを学べた。命の大切さを知った。戦争について改めて知ることができた。零戦を見て初めて間近で見ることができた。零戦を

加茂高での多くの経験をもとに、子どもたちが今後も更なる飛躍をすること願っています。